別紙４

路面電車低床車両1100形ラッピングガイドライン

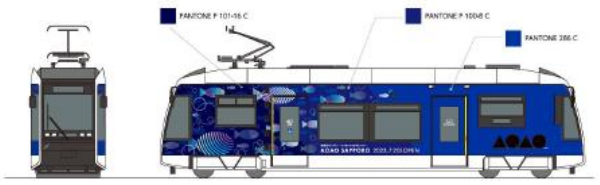
令和６年３月１日　制定

１　はじめに

路面電車低床車両1100形は、札幌市とデザイナーのほか、アドバイザーとして学識者や有権者を加えたトータルデザイン検討会議にてデザインが作成された路面電車低床車両Ａ1200形の車両デザインを踏襲した低床車両です。令和5年度まで1100形は、その車両デザインを最大限に生かすため、車体全面利用広告（以下「ラッピング広告」という。）を実施しておりませんでしたが、令和4年度にデザイン性に配慮した広告商品として活用する方法の検討を行うため、有識者による選考委員会を立ち上げ、令和5年度にはラッピング広告を試行実施しました。試行実施期間中、広告のデザインや色相等について、札幌市民をはじめとするお客様のご意見（アンケート調査）を頂戴し、「札幌市に相応しい1100形のラッピング広告デザイン」のあり方を模索し、本ガイドラインを作成しました。

本ガイドラインは、広告主の皆様と1100形に相応しい広告のあり方を共有するものです。

低床車両 1100形「シリウス」



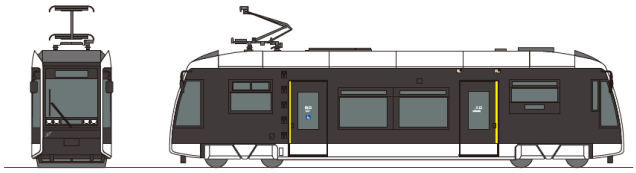
令和５年度に運行実施した「シリウス」の試行広告デザイン車両

【令和５年度の試行デザインに対する市民の皆様からのご意見】

本格運用する場合、「コンセプトを損なわない範囲」を誰がどのように評価するのでしょうか。広告を出すクライアントとしては当然に目に触れて欲しい訳で、極端な例だとたまたま同業のライバル社が広告を申し込んだとき、A 社は OK で B 社は NG だと公共交通の広告として問題です。クライアント側にどこまで条件を明示できるかが課題ではないでしょうか。（30 歳代　男性）

2　1100形の既存デザインの特徴

路面電車は、札幌市の街中を走行するモノであり、先進都市札幌の景観に相応しいモノである必要があります。1100形の既存デザインの特徴として、先進都市のイメージにマッチする「シンプル」な印象であることを大事にしたいと考えます。



先進都市札幌の景観に相応しい「シンプル」な印象

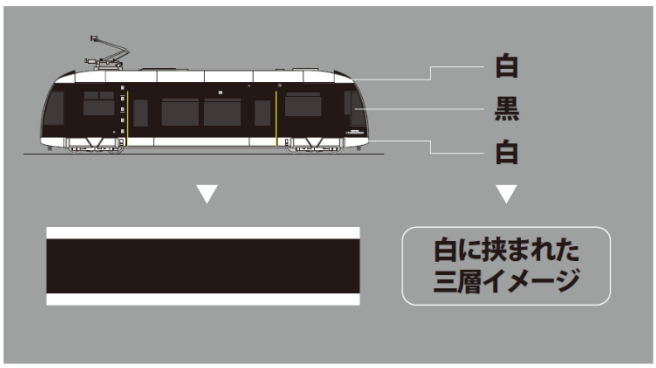
【令和 5 年度の試行デザインに対する市民の皆様からのご意見】

デザイン、色、シンプル、今の低床車は基本良い。逸脱しない様、心掛けてもらいたい。（70 歳代　男性）

街の景観を損なうデザインでなければ、導入しても良いと思う。（20 歳代　男性）

3　1100形の色相の特徴

⑴　前述の「シンプル」な印象であることに加え、「白・黒・白」の三層イメージ（下図）が1100形の色相の特徴であり、広く札幌市民の皆様にもその認識は広まっています。



＊側面から受ける印象（ラッピング広告の範囲は側面の黒面に限定）

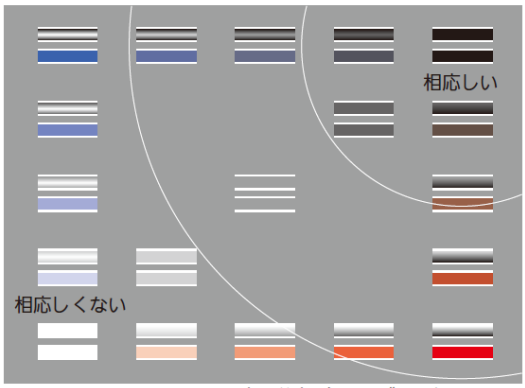
【令和 5 年度の試行デザインに対する市民の皆様からのご意見】

側面は、上下の白はできるだけ残して、黒の帯部分は別の色にしても良いと思う。（70 歳代　男性）

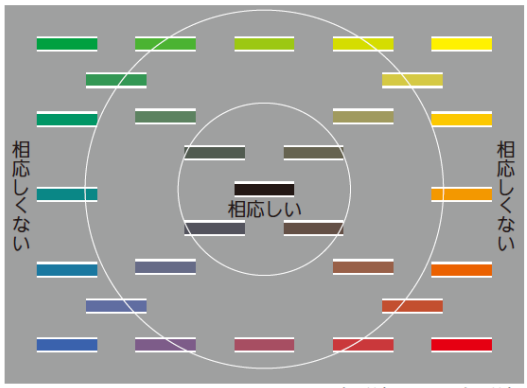
上下の白色を残し、前面も含め黒色の部分を広告にすれば良いと思う。（20 歳代　男性）

⑵　1100形は、「白・黒・白」の三層イメージであり、「黒」であることは、車両デザインの特徴といえます。下図に示す通り、「低明度であること」、「色面（黒面）が明確に認知されること」、「無

彩色であること」の3点が、1100形の色相の特徴（色彩や色面から受ける印象）です。



明度・彩度、色面・グラデーション



有彩色 ← → 無彩色

【令和５年度の試行デザインに対する市民の皆様からのご意見】

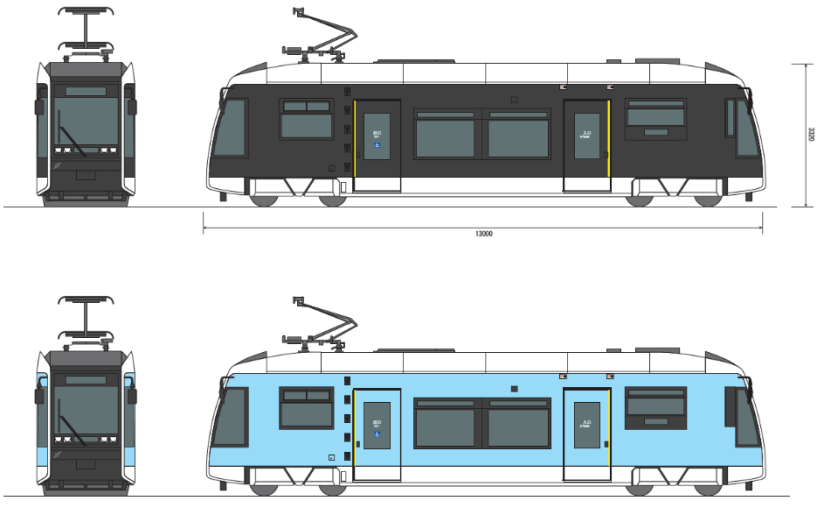
シリウスも色のイメージは変えないでほしいです（特に前面の色は）。側面も試作の紺色はギリ良いと思いますが、色を明るくしたり、広告もあまりに反対色のカラフルな色使いはしないでほしいです。（50 歳代　女性）

車両の前後は、黒または濃いめの色にしてほしい。遠くからでも、シリウスとわかることが望ましい。（70 歳代　男性）

4　デザインをする際に確認していただきたいチェックポイント

⑴　1100形ラッピング可能箇所

下図に示す青色の箇所をラッピング可能箇所（車体側面黒色部分のみ）といたします。前後部分及び車両両側面白色部分へのラッピングはできません。

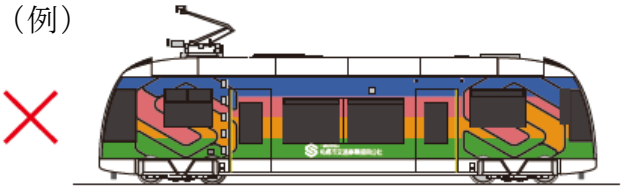


⑵　低床車両の既存デザインとの親和性

ア　1100形車両の持つ白に挟まれた三層イメージに配慮しているか。

イ　先進都市札幌にふさわしい1100形車両のイメージである「シンプル」を考慮し、デザイン要素の削ぎ落としが行われているか。

（例）



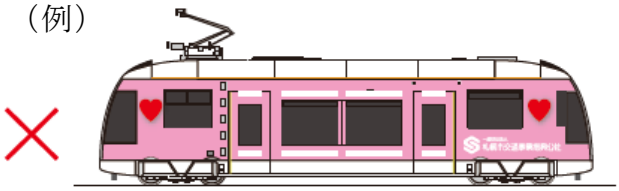
※ 本デザイン例は、多くの色を使用することにより、シンプルな印象を崩してしまっている。

⑶　使用する色相

ア　1100形車両の持つ白に挟まれた三層イメージの配色（白・黒・白）に配慮しているか。

イ　有彩色を用いる際には、1100形車両のもつ配色（白・黒・白）から乖離の少ない低明度の色相を用いているか。

（例）

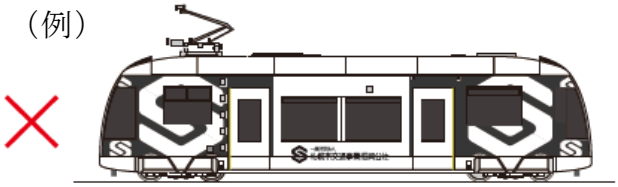


※ 本デザイン例は、配色に黒からかけ離れている色を使用している。

⑷　使用する文字・イラスト等の大きさ・配置

文字・イラスト等が1100形車両の持つ白に挟まれた三層イメージを崩していないか。

（例）



※ 本デザイン例は、文字及びデザインにより、三層イメージが崩れてしまっている。

【令和５年度の試行デザインに対する市民の皆様からのご意見】

従来の車両のように、色彩が鮮やかで広告としてのイメージが強いのも「広告」としての役割を果たす分には大きな効果をもたらすと思いますが、「デザイン性に配慮」という点を重視するのであればシリウスの車両のスタイリッシュさを活かし、今回のように色味は落ち着いたモノを選択するとより良いと思いました。（20 歳代　女性）

5　広告主の皆様へのお願い

屋外広告における景観に対する配慮は、観光を生業とし、世界的に見ても先進的な都市である札幌市において重要な課題です。都市景観への配慮に対して高い意識が求められる都市においては、「景観に配慮したデザイン」が行われ、「景観に配慮した広告」が、企業側のブランドイメージの向上に寄与していると考えられます。先進都市札幌の景観の一部である1100形の高いデザイン性を、広告主の皆様には、効果的に活用いただければと思います。

附　則

このガイドラインは、令和６年３月１日から施行する。

運用時の評価（審査）ガイド

本ガイドラインをもとに、広告主から車両デザインの提案があったとして、それを誰がやっても同じ評価（審査）ができることが重要です。

担当者が以下のスケールで判断し【Ａ】～【Ｃ】３項目全てにおいて３点以上であった場合、ラッピング可能デザインとすることとします。

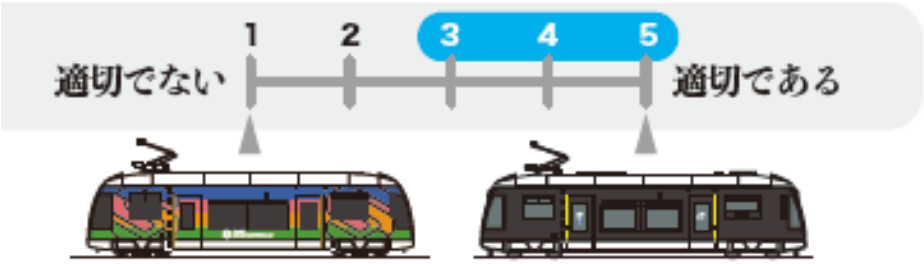
ラッピング可能デザインが複数ある場合には、抽選を行いデザインを決定します。

担当者において判断が難しい場合には、電子メールによる選考委員会を開催し、各委員が採点を行い、３分の２以上の選考委員より３項目全てで３点以上が得られた場合、ラッピング可能デザインとすることとします。

【Ａ】低床車両の既存デザインとの親和性

ア　1100形車両の持つ白に挟まれた三層イメージに配慮しているか。

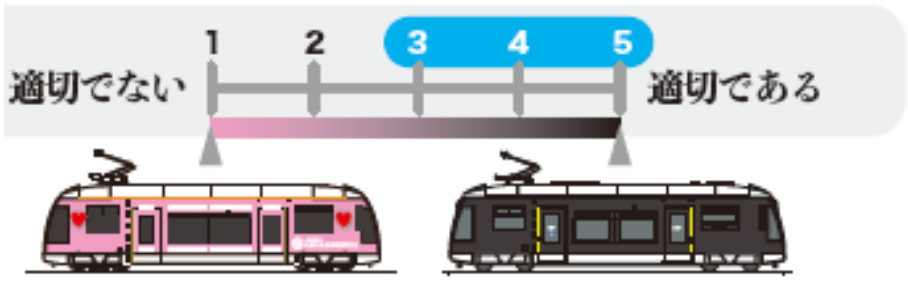
イ　先進都市札幌にふさわしい1100形車両のイメージである「シンプル」を考慮し、デザイン要素の削ぎ落としが行われているか。

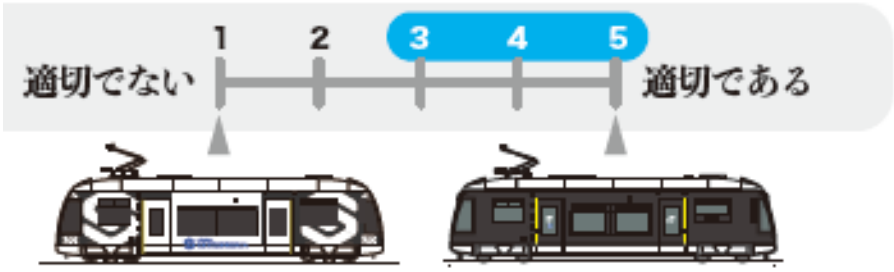


【Ｂ】使用する色相

ア　1100形車両の持つ白に挟まれた三層イメージの配色（白・黒・白）に配慮しているか。

イ　有彩色を用いる際には、1100形車両のもつ配色（白・黒・白）から乖離の少ない低明度の色相を用いているか。



【Ｃ】使用する文字・イラスト等の大きさ・配置

文字・イラスト等が1100形車両の持つ白に挟まれた三層イメージを崩していないか。